

第1号様式（第9条関係）

条 例 見 直 し 調 書

		作成年度	令和5年度	次回見直し予定	令和10年度
条 例 名	指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例				
条 例 番 号	平成25年神奈川県条例第17号	法 規 集	第6編第2章第2節		
所 管 室 課	福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課				
条 例 の 概 要	介護保険法第88条第1項及び第2項の規定に基づく指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準を定めている。				
検 討	視 点	検 討 内 容			備 考
	必要性 （現在でも必要な条例か。）	介護保険法により、省令の規定する基準に基づき、又はこれを参酌して指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準を条例で定めることとされており、必要な条例である。			
	有効性 （現行の内容で課題が解決できるか。）	本条例に基づき、指定介護老人福祉施設の指定、指定更新及び指導監督を行っており、適切な介護保険サービスの提供を確保する上で、有効に機能している。			
	効率性 （現行の内容で効率的といえるか。）	本条例で定める人員、設備及び運営の基準等は、明確かつ限定的であり、効率的なものである。また、指定及び指定更新は本庁機関が、運営指導は保健福祉事務所がそれぞれ実施することにより効率的に行われている。			
	基本方針適合性 （県政の基本方針に適合しているか。）	本条例で定める事項は、「かながわグランドデザイン」第3期実施計画の「IV 健康・福祉」の主要施策「介護保険制度の円滑な運営と適切なサービス提供」及び「第9期かながわ高齢者保健福祉計画」の施策である「第4節 介護保険サービス等の適切な提供とその基盤づくり」に寄与するものであり、県政の基本方針に適合している。			
	適法性 （憲法、法令に抵触しないか。）	本条例は、基準省令に定める基準に従い、又はこれを参酌して指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準を定めるもので、当然、その内容は憲法、法令に抵触しない。			
その他	指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等が一部改正され令和6年4月1日に施行されることから、所要の改正を行う。				
見直し結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 改正・廃止及び運用の改善等の必要はない。</li> <li>2 改正・廃止の必要はない。運用の改善等を検討する。</li> <li>3 改正を検討する。運用の改善等の必要はない。</li> <li>4 改正及び運用の改善等を検討する。</li> <li>5 廃止を検討する。</li> </ol>	<p style="text-align: center;">理 由 等</p> <p>条例の運用上の課題は見受けられないため。</p>			